



報道関係者 各位

平成21年8月15日
厚生労働省健康局結核感染症課
照会先: 中嶋、江浪、山口
(電 話) 03(5253)1111
内線(2373、2925)
直通 03(3595)2257

北海道小樽市における新型インフルエンザ患者の
集団発生事例について

北海道小樽市から、市内の野球チームにおいて新型インフルエンザ患者の集団発生があったとの報告がありましたので、その概要について、別紙のとおり、情報提供します。

平成 21 年 8 月 14 日

報道機関各位

小樽市新型インフルエンザ対策本部
本部長 小樽市長 山田 勝彦

新型インフルエンザ(インフルエンザ A/H1N1)患者等の集団発生について

平成 21 年 8 月 14 日 (金)、小樽市保健所管内において、新型インフルエンザ(インフルエンザウイルス A/H1N1)患者及び疑似症患者の発生がありましたので、現時点での状況及び行政の対応について、報告いたします。

記

1. 患者に関する情報

(1) 概要

平成 21 年 8 月 10 日 (月)、小樽市内の少年野球チームに所属している市内小学生 1 名が市内医療機関を受診し、インフルエンザ A 型陽性と診断される。

14 日 (金)、新たに部員 3 名がインフルエンザ A 型と確認され、累計患者 4 名となったことから、北海道立衛生研究所にて患者 1 名の PCR 検査を実施したところ、同日 21 時頃に新型インフルエンザ陽性が判明した。

また、14 日に発生した患者 3 名のうち 1 名が、市内医療機関を受診したものの、呼吸器症状が強いため、札幌市内の医療機関へ移送され、この患者も PCR 検査を実施したところ、同日 22 時頃に新型インフルエンザ陽性と判明した。現在、入院加療中。持病の気管支喘息の憎悪もあり、人工呼吸器使用中。状態は落ち着いている。

以上より患者 2 名、疑似症患者 2 名となり、小樽市新型インフルエンザ対策本部では、集団発生として判断した。

(2) 小樽市の対応

部員等の行動及び健康状況について、今後も調査を継続する。

野球チームに対しては、感染拡大防止策を協力依頼した。

(3) その他

今回のインフルエンザ罹患が気管支喘息の重症化に関与しているかどうかは、現段階では不明である。他の気管支喘息患者がインフルエンザに罹患することで、必ずしも気管支喘息が重症化するとは限らないと考えられる。

【問い合わせ先 小樽市保健所】

犬塚 (企画調整担当主幹) TEL 22-3115

携帯電話 090-2693-2181

稲岡 (保健総務課長) TEL 22-3117

携帯電話 090-6267-4001